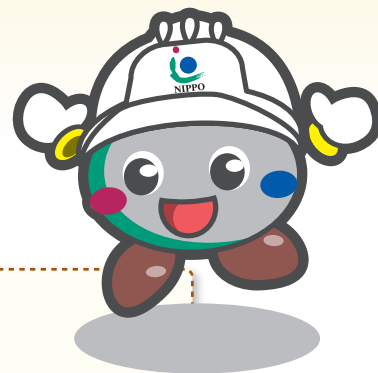


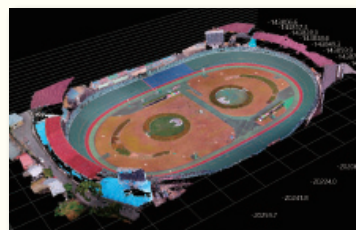


読者の声を受けて

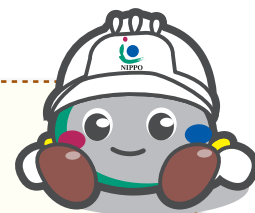


Q 近未来における現場の計測技術(ドローン等)の紹介をお願いします。

昨今では土工におけるドローン測量、舗装工事でも現況、出来形計測には地上型レーザースキャナ(TLS)が使われるようになってきています。ドローン測量は高さ精度が数cmなので舗装には向かないこと、TLSは高精度ですがデータ量が多く解析に時間を要する等の課題があります。5Gの普及、センサー技術の発展で近未来では、高精度で膨大な容量の3次元データがリアルタイムに取得・活用できる時代になってくるのではないかと思います。



総合技術部 生産開発センター長
相田 尚



Q 海外語学留学した方はその後どのような活躍をされていますか。

当社は、海外工事の従事や米軍工事などの国内における英語での顧客対応を見据え、2017年度より本格的に海外語学留学の派遣を推進しています。

私は2018年6月から8カ月間、アメリカのアラバマ大学への語学留学を経験し、語学力や英語でのコミュニケーションスキルを学びました。留学後は、ミャンマーやタンザニアなどでの海外プロジェクトに携わっています。現地の職員とも通訳を介さずにコミュニケーションをとれる場面が増え、スムーズな意思疎通へとつながり、大きなアドバンテージになっています。



海外支店
舗装事業部工事グループ
檜森 大輝



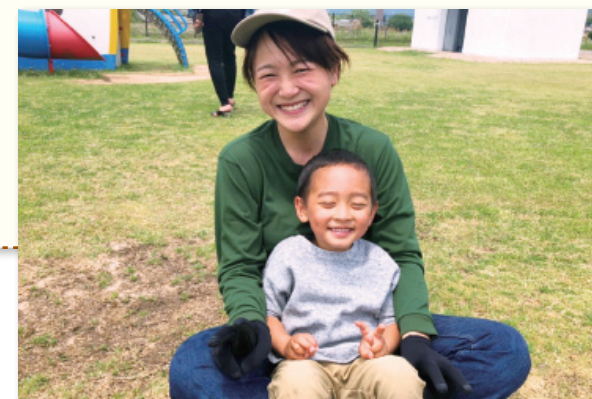
当社では、CSR活動を一層充実させるため、社内外のステークホルダーの声を重視しています。2019年度レポートではアンケートに対して読者の皆様から計549件のご回答・ご意見をいただきました。皆様から寄せられたご意見・ご質問に真摯に応えられるよう努めていきます。

Q 育休・短時間勤務の両立支援制度を利用した感想をお聞かせください。

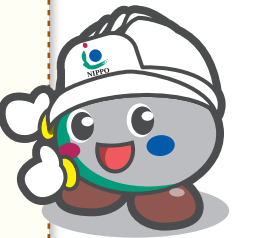
私は入社後、分譲マンションや保育所等の建築工事に現場監督として携わっていましたが、出産に伴い、産休・育休を取得し職場を一旦離れることになりました。

育休中は、社会から切り離されてしまったような感覚に襲われ不安を覚えることもありましたが、私は子育て中であっても現場に出たいと思っていたので、上司との相談を経て、育休取得後、実家が近い勤務地へ転勤させてもらい、職場から近い保育所へ子どもを預けることもできました。

保育所に子どもを笑顔で送って、笑顔で迎えに行くことを毎日の目標に、仕事に邁進しています。

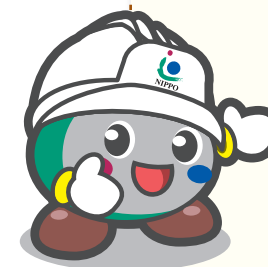


中国建築工事事務所
藤井 水晶



Q 舗装についての初歩的な書籍はありませんか。

舗装工学は専門性が高い学問であるため、その内容について知る機会は多くありません。そのため、当社では舗装の基礎を皆様に知ってもらうために、全国の小学校や公共図書館のみで閲覧できる学研まんがシリーズ「道づくりのひみつ」の制作に全面協力しました。さらに近年では、「道路のひみつ図鑑」((株)スタジオタッククリエイティブ)に、舗装工事について執筆協力をしています。大きな写真と解説を中心とした構成となっており、幅広い知識を得ることができる本です。ご興味ある方は、ぜひ一読ください。



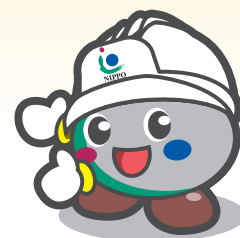
技術企画室
技術推進グループ
西山 大三





読者の声を受けて

私のCSRページ



「私のCSR」コーナーには、毎年たくさんの共感と激励のメッセージをいただいています。
今年も多くの従業員に日常の取り組みを投稿してもらいました。



私のCSR 中国支店 岡本 隆久

私は、中国支店の環境安全・品質保証グループで安全を担当しています。「安全作業5つの誓い」を完全実施し中国支店で死亡事故を起こさせないことが業務の一つと考えています。当社従業員およびグループ会社・下請け会社の従業員に対して、MMD+T（見逃さない・黙認しない・妥協しない・見つけたら止める）を実践させるよう、安全訓練や安全パトロール等において指導・徹底に努めます。



私のCSR 北信越支店 大谷 聡

私の所属する北信越支店では、封筒に貼ってある使用済み切手を収集し寄付をしています。この切手がアジアやアフリカなど世界の保険医療事情の向上や学資援助につながります。1枚だけでは大きな援助にはならないかもしれませんが、全員で協力して少しでも社会へ貢献できるように続けていきたいと思っています。



私のCSR 本社 秘書室 藤田 佳子

私が在籍している秘書室では、「チームNIPPO」の国内レースでの応援などイベントに参加して、誰もが分け隔てなくスポーツを楽しめる社会のための活動に取り組んでいます。差別や偏見のない未来のために少しでも貢献できるよう、個人でも参加していきたいと思っています。



私のCSR 中部支店 北中 誠太郎

自分では当たり前だと思っている考えや行動が、知らないうちに法令違反につながっている可能性もあります。日々、法令や社内規程に関する知識の習得に努めるだけでなく、自分の行動に間違いがないか、常に疑問を持ちながら業務に従事するよう意識しています。



私のCSR 九州支店 山下 史登

いきいきと働くために、休日を確保し、心身共にリフレッシュするよう努めています。やるべきことの期限を明確にし、時間を決めて業務に従事することで無駄な時間を減らすよう努めています。週末には事務所の人たちと宿舎で鍋や焼き肉をすることがあります。この時間は良い相談の場にもなっており、悩みを抱え込むことなく働くことができます。